

○十勝ダム（新得町）

監査廊見学風景



ダム堤体内部の監査廊（点検用通路）は真夏でも10℃程度、ひんやりとした空間を歩いて見学します。

（施設概要）

- ・十勝ダムは、洪水調節と、発電の目的を持つ、十勝川上流に建設された多目的ダムです。
- ・十勝川は過去に幾度となく氾濫を繰り返し、流域に多大な被害を及ぼしてきたため、洪水被害の軽減を目的として、昭和48年に着工し、昭和59年に完成した中央コア型ロックフィルダムです。

（見学箇所）

- ・操作室 ・放流塔
- ・監査廊

（見学時間）

- ・60分（最短）～90分（最長）

（見学可能人数）

1枠あたり10人/班×1回

*最大20人

（ただし、見学内容・時間は要調整）

（施設までのアクセス）

- ・新得駅より車で約30分
- ・十勝清水ICより車で約45分

十勝ダム全景



監査廊入口

○十勝ダム（新得町）

【駐車場・その他施設】

- ・駐車場：あり（ダム管理支所）
監査廊見学の際は、運動公園内にある入り口まで車で約5分移動
- ・トイレ：あり（ダム管理支所、運動公園内）
- ・エレベータ：なし
- ・監査廊：階段85段あり
- ・放流塔：ダム管理支所から約250m徒歩で移動（歩道無し）

【オススメポイント(周辺の観光スポットなど)】

- ・ダムから約30km北へ行くと、トムラウシ山への登山基地として利用されている秘湯「トムラウシ温泉」があります。
- ・ダムから約13km南へ行くと、屈足ダムのダム湖「屈足湖」があり、ラフティングやカヌーを楽しむことができます。

【注意事項】

- ・監査廊、放流塔を見学する際は、お貸しするヘルメットの着用をお願いします。
- ・監査廊見学では、急勾配の階段が85段ありますので、歩行可能な方のみ参加となります。
- ・監査廊内は、年間通して10度前後の気温です。
- ・20名以上の場合は、事前に連絡をお願いします。
- ・放流塔の見学は、天候や積雪等により見学出来ない場合があります。

【位置図】

